

-----10月29日-----

※ 今週のアウトルック (10/29~11/2)

先週は円安傾向はかろうじて維持する中、通貨ペアによりまちまちな動きとなりました。週後半にはレジスタンスラインを抜けて、もう一段円安が進む期待が強い中、週末の好調な米国GDPの結果を受けて、逆に利食い売りが進んでしまったような形でした。今週もこの傾向を受けて、強いマクロ指標に素直に反応せず、先を見越した解釈に反応する傾向が出てくるかもしれません。

ドル円は先初から円安が進む中、週末の好調なGDPの発表を受けて、逆に利食い売りが進んでしまった形で週末を迎えました。

今週は週末の利食い売りを単なるポジション調整とみるか、イベント終了後の次の材料による動きに突入しているとするべきなのか、見方が分かれる所だと思います。

ただ、今週は良好なマクロ指標にも額面通りに反応しないこともある、と考えたほうが良いのかもしれません。

ドル円の予想レンジは79円から80.5円です。

ユーロは、ユーロドルの1.3を挟んで、警戒感が強くなってきたように思います。7月後半の1.2付近からの上昇トレンドが一服している状況なのか、一旦は調整局面入りしてしまうのか、大きな分かれ目を迎えているように思います。

ユーロ円もドル円の動きにも合わせて、今週はトレンドをつかみにくい動きとなるように思います。

ユーロ円の予想レンジは102円から105円です。

ポンド円は週末には利食い売りに戻されたものの、上昇トレンドが強くなってきたように思います。

今週は130円超えにトライする場面が出てくるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは127円から132円です。

今週は良好なマクロ指標にも、どう反応するか読みづらい状況が多いかもしれません。

逆に、予想外に悪いマクロ指標には大きく反応し、円高が進む場面もあるかもしれません。

**\* 免責事項 \***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。